

工学部・工学系研究科 交換留学プログラム報告書

School/Faculty of Engineering Student Exchange Program Report Form

記入日/Date: 2025 年 9 月 30 日

■参加プログラム/Program: 工学系交換留学

■派遣先大学/Host university: ウィーン工科大学 (Technische Universität Wien, TU Wien)

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2025/02/22 ~2025/07/15

■東京大学での所属学科・専攻等/Department at UTokyo: 社会基盤学専攻

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 修士1年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

本来は USTEP で1年間の留学を希望していたが、半年間のみの受け入れとなったためもう半年どこかに留学に行きたいと考えてこの工学系研究科の交換留学プログラムに応募した。将来海外で仕事をしたいため、単なる語学留学以上の留学に行きたいとはずっと考えていた。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2024 年/Academic year / 修士 1 年/University year / A2 学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2025 年/Academic year / 修士 2 年/University year / A1 学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

学部時代は運動会部活に入っていたため修士での留学が現実的だった。1 年卒業を延期した上で帰国後に就活に取り組めるのがこの時期だった。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Sustainable urban development - Empirical Approaches: 3CET

Sustainable urban development - Theoretical Approaches : 3CET

Strategies of sustainable and resilient spatial development : 3CET

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

授業は3つともグループワーク形式のもので講義で新たにインプットをするというより、調べ物や議論をする上で学べるが多かった。留学先では東大での所属学科とは異なる学科に所属していたため、その中では自身の興味関心や研究テーマに近い授業を選択した。ケーススタディの授業では、実際オンゴーイングであるウィーン市のプロジェクトについて現地の担当者にインタビューする機会もあり興味深かった。研究に関しては、まだテーマ決め段階だったことと現地の担当教員が多忙だったことがあり、かなり自分のペースで進める形になった。

■留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

3 科目/Subjects / 9(CET) 単位/credits

■1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week:

10 時間/hours

<p>■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :</p>
<p>現地学生との交流、趣味など</p>
<p>■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :</p>
<p>Wakai という、日本人と日本語を勉強している学生との交流の場にたまに顔を出していた。趣味で続けているクラシックバレエのレッスンにも、自分でスタジオを探して通っていた。</p>
<p>■週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :</p>
<p>周辺諸国や国内へたくさん旅行に出かけた。中央ヨーロッパという恵まれた立地であるため、同時期にヨーロッパへ留学をしていた友人を巡るだけでもとても充実した旅になった。ビザを取らずに渡壇したため、最初に入国してから 90 日を超過してからは出国が不可能だったが、国内でも十分に楽しめた。</p>

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

<p>■設備/Facilities :</p>
<p>図書館を含めてクーラーがない建物が多いため、夏の間の勉強場所の確保は工夫が必要だった。Japan Austria Science Exchange Center (JASEC)の部屋には自由に使えるモニターもあり、24 時間いつでも研究室のように利用できるのは便利だった。</p>
<p>■サポート体制/Support for students :</p>
<p>JASEC が出願段階から指導教員探しを含めて丁寧に支援してくれる。渡航後も、もしビザを取得したい場合や何か他に困ったことがある場合にドイツ語話者の日本人の方がフォローしてくれるため心強い。ESN という留学生団体が定期的にイベントを開催しているため友人も作りやすいが、飛行機の関係で 2 月中旬に行われる新規留学生歓迎イベントには出られずスタートダッシュが少し難しかったため、最初から友人グループに入るはできれば参加した方がよい。</p>

プログラム期間中の生活について/About life during the program

<p>■宿泊先の種類/Type of accommodation :</p>
<p>学生アパート</p>
<p>■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :</p>
<p>大学が紹介してくれる OeAD というエージェントを通して希望する施設を数箇所提示した。渡航ギリギリに手続きを始めたら物件が全て埋まっていたキャンセル待ちという形になってしまったが、数日後には回ってきた。早めに行くべきだと思う。私ともう 1 人でバストイレやキッチンシェアする形のアパートだったが特に問題などはなかった。立地的にはウィーンの中では治安があまりよくはないとされている地域だったが、不安になるような出来事もなかった。</p>
<p>■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :</p>
<p>気候 冬は寒く、夏は暑い。基本エアコンがないため、夏は室温をどう下げるか工夫する必要がある。私はカーテンを 1 日中完全に閉め切って夜は窓を全開にし、朝日が昇る前に一度起きて閉めるようにしていた。</p> <p>大学周辺 街の中心部にあるためメインキャンパスは外の音が少しうるさいくらい賑やかである。</p> <p>交通機関 Semester Ticket というウィーン中心部の全ての交通機関が 1 学期 75€で乗れるというお得なチケットがあるため通学もそれ以外もウィーンでの行動はそれのみで完結する。オーストリア国内の他地域に関しても、Vorteilscard Jugend という 19€のチケットを払えば年間全ての鉄道が半額になるためとてもお得である。</p>

食事

外食はとにかく高いが、自炊をすれば日本とあまり食費も変わらなかった。

■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

最初はソニー銀行で逐一日本円をユーロに変えていたが、ATM 引き出しの手数料も高かったため結局現地で口座を開いた。現地口座であれば無料で開設でき、引き出し手数料もかからない。

■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

治安はとてよく、ナイトバスなど深夜の交通機関も何度も利用したが女性 1 人でも一度も危ない目には遭わなかった。冬から春にかけては日照時間が短いため、晴れの日とにかく日向ぼっこをするようにした。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

OICE と TU Wien の案内にそって行った。手続き時は USTEP のプログラムですでに別の留学先にいたが、OICE の担当者のご支援もあり現地からオンラインでスムーズに出願等を行うことができた。

■ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

取得しなかったが、上記の 90 日ルールが少し煩わしかったため頑張って取得するのも手だと思った。私は渡航後にやはり取得したいと思い立ったが手続きに時間がかかり途中で諦めてしまった。

■医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

歯科関係の不安はなくしてから行った。

■保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定のもののみ入っていた。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

OICE の指示にしたがうのみだった。

■語学関係の準備/Language preparation :

英語には不安がなかったため、第二外国語がドイツ語だった友人のテキストや Duolingo などドイツ語を勉強してから行った。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	60,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	6,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	53,710 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

航空券にはマイルを利用した。

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	94,000 円/JPY
食費/Food	50,000 円/JPY
交通費/Transportation	5,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	80,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
有	
■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :	
11,000 円	
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
本来は 8 万円だったが途中から増額された。	
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
OICE の案内	

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定の)もの/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
なし	
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
18 単位/credit(s)	
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
0 単位/credit(s)	
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	
12 単位/credit(s)	
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :	
2027 年 3 月	

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :	
<p>前に住んでいたシンガポールと USTEP の留学で行っていたオーストラリアと比較する上でとても良い経験だった。ドイツ語経験が全くないまま渡澳し、フィーリングで少しずつわかってきたもののもっと言語がわかればより充実した滞在になったのではないかという後悔はある。学問に関しては、学部生向けの授業を履修していたこともあり褒められることが多かったが、歴史や国際問題等の政治の話などに関するアンテナの張り方、またそれらに対してのはっきりした意見の持ち方に刺激を受けることも多かった。バレエをはじめとして芸術が身近で安く体験できるのは気晴らしとしてもとてもよかった。戻れるなら戻りたい。</p>	

<p>■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :</p>
<p>もともと将来は海外で働きたいと思っていたが、その気持ちがより強まった。それぞれの国にそのよさがあるということを実感し、一箇所に長くいるよりもっと多くの国や地域での生活を体験したいと強く思った。</p>
<p>■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :</p>
<p>卒業を 1 年延期する判断をとったがそれが就職活動において現状マイナスに働いていないためデメリットは特にない。メリットとしては新たな就活軸が見えてくことと自己紹介のつかみができることが大きいと思う。</p>
<p>■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :</p>
<p>ES の提出やウェブテストの受験、オンラインでの面接など問題なく行えた。</p>
<p>■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :</p>
<p>商社</p>
<p>■日本から持っていくと便利な物/不要な物等 /Necessary/useful or unnecessary things to bring from Japan :</p>
<p>調味料類、ばらまき用のお菓子をなるべくたくさん</p>
<p>■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :</p>
<p>行ってみれば全部なんとかなるのでとりあえず興味のある地域に行ってみるのが良いと思います！特に芸術好きな人はウィーン最高ですよ！</p>
<p>■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :</p>
<p>https://goesterreich.com/</p>

